

第4次所沢市男女共同参画計画（案）

に対するご意見と市の考え方について

第4次所沢市男女共同参画計画（案）について、皆様からお寄せいただいたご意見の内容とご意見に対する市の考え方を公表します。

ご意見をいただきました皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

平成31年1月11日

経営企画部企画総務課男女共同参画室

電話：04-2998-9150

FAX：04-2994-0706

メール：a9150@city.tokorozawa.lg.jp

1. 募集の概要

(1) 募集期間

平成30年11月8日（木）～11月28日（水）

(2) 受付方法

直接持参、郵送、FAX、電子メール、電子申請

2. 募集結果

(1) 応募人数

個人1名

(2) ご意見の件数

14件

第4次所沢市男女共同参画計画(案)に対するご意見と市の考え方

NO	項目	ご意見(要旨)	市の考え方
1	P6 (3) 第3次計画の検証と課題	第3次計画の検証として、成果指標の値のみでは不充だと思ひます。成果指標を目標値にするために、年度ごとに具体的にどのような事業を行い、どのような成果があったか等の事業評価が必要だと思ひます。 P32に記載されているように「第4次計画の進捗状況についてはPDCAサイクルに基づき実施」とのことなので、ぜひ、年度ごとの実績評価報告を要望します。	第3次計画の検証につきましては、審議会等での報告により、成果指標及び関連事業について検証しております。 第4次計画では、より現実的で効果的な方法により実績を評価し、報告いたします。
2	P6 関連データ	所沢市男女共同参画計画の関連データとして、「所沢市の人口等の推移」の他に、世帯状況、就業等の状況等も必要ではないでしょうか？ また、「平成29年度男女共同参画に関する市民意識・実態調査」から見えてくる課題やニーズの記述もあるとよいと思ひました。アンケート回収率41.6%は、低くない数字だと思ひるので、市民の声を活かしていただきたい。	関連データにつきましては、必要なデータを抽出し、資料編に掲載いたします。 また、第4次計画の策定にあたっては、「男女共同参画に関する市民意識・実態調査」(以下「市民意識実態調査」という)の結果を検証し、反映しております。
3	P6 関連データ	第3章の「計画の内容」でアンケートの調査結果の一部が引用されていますが、計画推進のためにもアンケート報告書(ジェンダー統計、年度ごとの比較も)の作成・公表を要望します。	市民アンケートにつきましては、指標管理のために実施しており、「成果指標のまとめ」として公開しております。 「市民意識実態調査」結果につきましては、資料編に掲載いたします。
4	P8 関連法令	平成30年5月3日公布・施行の「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」の記載も必要ではないでしょうか？	P.5「(2) 計画の位置づけ」にある関連法令を掲載したものです。 なお、関連法令等につきましては、資料編に掲載いたします。
5	P10 評価指標による計画の進捗度確認	新しい仕組みでの進捗状況の管理により、所沢市の男女共同参画社会の推進に向けた実効性を伴う取組みが実践されることを期待しています。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。
6	P12(4) 計画の体系図と評価指標	「評価指標」の設定が適切なのか、精査いただきたい。たとえば、「就労している女性の正社員等である割合」、第4次計画推進が直接正社員率の増加につながるのか、など。	評価指標につきましては、審議会等、様々な場で検討して設定いたしました。 例示の評価指標につきましては、女性と非正規雇用の問題に鑑み、施策を進める上で達成すべき指標として設定したものです。
7	P14 関連データ	ジェンダーギャップ指数の記述は、このページが適切か検討お願いします。また、男女共同参画に関する国際比較としては、国連開発計画によるHDI(人間開発指数)、GEM(ジェンダー・エンパワーメント指数)の併記を要望します(第3次計画では併記)。	ジェンダーギャップ指数につきましては、「第3章 計画の内容」の中で触れておりますので、その直前のページに掲載いたしました。 また、男女格差を測る指数として、内閣府等でも多く使われていることからジェンダーギャップ指数のみを掲載いたしました。

8	P23 <<基本施策2 女性への支援>>	「(1) 困難を抱えた女性への支援」が掲げられたことを評価します。 高齢の方、障害をもつ方への支援も視野に関連事業担当部署との連携も要望します。 また、相談から、あらたな支援事業などの取組みが進むことを期待します。	「困難を抱えた女性への支援」や相談事業につきましては、引き続き関連事業担当部署と連携して取り組んでまいります。
9	(2) 女性への健康支援	第3次計画の基本施策「男女の互いの性への理解と生涯を通じた健康への支援」のように、女性だけではなく、ライフステージに応じた男女の健康を維持する支援が必要だと思います。男性の更年期なども考慮した支援も必要だと思いますので、記述を含め再検討をお願いします。	所沢市では、男女に関わらず生涯を通じた健康支援に総合的に取り組んでおりますが、第4次計画においては「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の考え方のもと、女性への支援についての内容となっております。男性への支援についての記載につきましては、今後の課題として検討してまいります。
10	P25 女性が被害を受けやすい性犯罪への対応など、防犯対策に取組みます。	女性や子どもに対するあらゆる暴力の予防と根絶、男女平等を暴力の防止への取組みを要望します。 セクシュアル・ハラスメントや「若年層を対象とした性的な暴力」として問題となっている性犯罪をストーカ、リベンジポルノ、JKビジネスなどの具体的な記述の検討をお願いします。 (内閣府男女共同参画局「若年層を対象とした性的な暴力」などを参照)	女性や子供に対するあらゆる暴力の予防と根絶につきましては、引き続き取り組んでまいります。具体的な犯罪の名称は記載しておりませんが、それらに対する取組みにつきましては、「基本施策1 DVに関する啓発と対応」及び「基本施策3 男女共同参画の視点からの防犯・防災対策」を中心に対応してまいります。
11	P25 (2) 防災対策	男女共同参画の視点からの防災は、重要なテーマです。危機管理課と企画総務課、男女共同参画推進センターふらっとの連携した取組みを要望します。 (危機管理課)→(危機管理課、企画総務課、男女共同参画推進センターふらっと) また、自主防災組織リーダー養成講座への女性の参加人数をふやすためには、企画総務課、男女共同参画推進センターふらっとの取組み(関連事業)も必要かと思えます。	主体となる関係課として危機管理課を記載していますが、引き続き、企画総務課や「ふらっと」も連携して取り組んでまいります。
12	P32 市における推進体制の充実	市の男女共同参画推進の取組みが可視化されよう、年度ごとの担当課のヒアリングも含めた進捗管理、実績評価報告を要望します。企画総務課には、市における推進体制の充実、ジェンダー主流化の推進を期待します。	関連事業の進捗につきましては、より現実的で効果的な方法により実績を評価し、報告いたします。
13	男女共同参画審議会	市における推進体制の充実をはかるために、審議会の委員に、ジェンダー平等/男女共同参画の知識経験者の増員を要望します。また、審議会のメンバーへ、以前審議会で行われていた男女共同参画施策に関する研修の検討を要望します。	男女共同参画審議会の委員につきましては、複数の視点での議論を進めるため、知識経験者や公募市民を含め、様々な分野の様々な立場の方で構成しております。 研修につきましては、いただいたご意見を参考に、「ふらっと」等で実施するものについて審議会の委員にも、引き続き情報提供をしてまいります。
14	(2) 拠点施設における機能充実	企画、情報誌の質の向上を含め、ふらっとの機能の充実を期待します。	所沢市における男女共同参画の拠点施設である「ふらっと」につきましては、第4次計画に則り、さらなる事業の充実等を進め、機能の充実を図ってまいります。